



インターコムの追加と更新

インターコム機能を使用すると、ユーザが別のユーザへコールしたときに、着信側がビジー状態かアイドル状態かにかかわらず、発信側から着信側への一方向メディアを使用して、そのコールに自動的に応答させることができます。

インターコムの追加 / 更新ユーティリティを使用すると、Cisco Unified Communications Manager サーバにインターコムを一括して追加または更新することができます。インターコムを追加または更新する手順は、次のとおりです。

- [インターコムの DN の更新 \(P.14-1\)](#)
- [インターコムの DN の追加 \(P.14-3\)](#)

インターコムの DN の更新

インターコムの DN を更新する手順は、次のとおりです。

手順

ステップ 1 [一括管理] > [電話] > [インターコムの DN の追加 / 更新] > [インターコムの DN の更新] の順に選択します。[インターコム電話番号の更新] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 最初の [検索対象: インターコム電話番号、検索条件:] ドロップダウンリストボックスで、次のいずれかの検索条件を選択します。

- [インターコム電話番号]
- [ルートパーティション]
- [説明]

ステップ 3 2 番目の [検索: インターコム電話番号の更新、検索条件:] ドロップダウンリストボックスで、次のいずれかの検索条件を選択します。

- [が次の文字列で始まる]
- [が次の文字列を含む]
- [が次の文字列で終わる]
- [が次の文字列と等しい]
- [が空である]
- [が空ではない]

ステップ 4 必要に応じて、テキスト フィールドに適切な検索テキストを指定します。



ヒント データベースに登録されているすべてのインターコムの DN を検索するには、検索テキストを入力せずに **[検索]** をクリックします。

ステップ 5 クエリーをさらに定義するには、**[AND]** または **[OR]** を選択して複数のフィルタを追加し、ステップ 2 ~ 3 の手順を繰り返します。

ステップ 6 **[検索]** をクリックします。

検索されたインターコムの DN のリストが、次の項目別に表示されます。

- [インターコムの DN/ パターン]
- [ルートパーティション]
- [説明 (Description)]

ステップ 7 **[次へ]** をクリックします。次の **[インターコム電話番号の更新]** ウィンドウが表示されます。

ステップ 8 クエリーで定義したすべてのレコードに対して、更新する設定値を指定します。更新するパラメータは複数選択できます。パラメータの説明については、[P.14-4](#) の「**インターコムの DN を更新する場合のフィールドの説明**」を参照してください。

その他の情報

詳細については、[P.14-5](#) の「**関連項目**」を参照してください。

インターコムの DN の追加

インターコムの DN を Cisco Unified Communications Manager サーバに追加する手順は、次のとおりです。

始める前に

- 電話機または他の IP テレフォニー デバイスに固有の詳細を含むカンマ区切り値 (CSV) 形式のデータ ファイルが必要です。
- トランザクションのための該当ターゲットと機能を選択するデータ ファイルをアップロードします。

手順

ステップ 1 [一括管理] > [電話] > [インターコムの DN の追加 / 更新] > [インターコムの DN の追加] の順に選択します。[インターコム DN の一括挿入 (Bulk Intercom DN Insert)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 [ファイル名 (File Name)] ドロップダウン リスト ボックスで、この固有のバルク トランザクション用に作成した CSV データ ファイルを選択します。

ステップ 3 [電話機テンプレート名 (Phone Template Name)] ドロップダウン リストボックスで、このタイプのバルク トランザクション用に作成した BAT 電話機テンプレートを選択します。

ステップ 4 [既存の設定の上書き (Override the existing configuration)] チェックボックスをオンにすると、既存の電話機ボタン テンプレートの設定が、挿入するファイルに含まれている情報によって上書きされます。既存の設定の上書きはオプションです。

ステップ 5 [ジョブ情報 (Job Information)] 領域に、ジョブの説明を入力します。

このトランザクションのデフォルトのジョブの説明は、「Insert Intercom DNs」です。

ステップ 6 インターコムの DN を即座に追加するには [今すぐ実行 (Run Immediately)] オプション ボタンをクリックします。インターコムの DN を後で追加するには、[後で実行 (Run Later、このジョブをスケジュールして有効にするには、[ジョブスケジューラ] ページを使用します。)] をクリックします。

ステップ 7 インターコムの DN を追加するジョブを作成するには、[送信] をクリックします。

ステップ 8 このジョブのスケジュールやアクティブ化を行うには、[一括管理] メイン メニューの [ジョブスケジューラ] オプションを使用します。


ジョブの詳細については、[第 63 章「ジョブのスケジュール」](#) を参照してください。

ログ ファイルの詳細については、[P.64-4 の「BAT ログ ファイル」](#) を参照してください。

インターコムの DN を更新する場合のフィールドの説明

表 14-1 では、回線の詳細を更新する場合のフィールドについて説明します。

表 14-1 インターコムの DN の詳細を更新する場合のフィールドの説明

フィールド	説明
[インターコム電話番号情報 (Intercom Directory Number Information)]	
[ルートパーティション (Route Partition)]	電話番号が属するルートパーティションを選択します。  (注) 電話番号は複数のパーティションに現れる可能性があります。
[説明 (Description)]	デバイスを識別しやすくする説明を入力します。
[呼び出し表示 (Alerting Name)]	共有電話番号に対するアラート中に表示される名前を表します。非共有電話番号の場合、アラート時には [表示 (Display)] フィールドに入力された名前が使用されます。
[ASCII 呼び出し表示 (ASCII Alerting Name)]	このフィールドには、[呼び出し表示 (Alerting Name)] フィールドと同じ情報が表示されますが、入力を ASCII 文字に制限する必要があります。Unicode (国際化) 文字をサポートしないデバイスでは、[ASCII 呼び出し表示 (ASCII Alerting Name)] フィールドの内容が表示されます。
[インターコム電話番号の設定 (Intercom Directory Number Settings)]	
[コーリングサーチスペース (Calling Search Space)]	このグループの電話機またはポートが属するコーリングサーチスペースを選択します。 コーリングサーチスペースは、ルートパーティションの集合を指定するものです。ルートパーティションの集合は、ダイヤルされた番号のルーティング方法を決定するために検索されます。
[プレゼンスグループ (Presence Group)]	プレゼンス機能で使用すると、SIP 電話機または SCCP 電話機は、BLF 短縮ダイヤルボタンとして電話機に設定されたプレゼンスエンティティに関するステータス (たとえば、電話番号) を要求するので、ウォッチャーとして機能します。 電話機によってプレゼンスエンティティのステータスを受信するには、電話番号に適用されるプレゼンスグループのステータスを [プレゼンスグループの設定 (Presence Group Configuration)] ウィンドウに示されるとおりに表示するよう許可されているプレゼンスグループを選択します。 プレゼンス機能の詳細については、『Cisco Unified Communications Manager 機能およびサービスガイド』を参照してください。

その他の情報

詳細については、P.14-5 の「関連項目」を参照してください。

関連項目

- [インターコムの DN の更新 \(P.14-1\)](#)
- [インターコムの DN の追加 \(P.14-3\)](#)
- [インターコムの DN を更新する場合のフィールドの説明 \(P.14-4\)](#)

